

# 足立としゆき 夢だより 番外編

2024年11月



参議院議員 足立 敏之

11月11日、第215回特別国会が召集され、首班指名が行われました。その結果、石破茂自民党総裁が再び内閣総理大臣に指名されました。

衆議院で少数与党となった自公政権にとって厳しい国会運営が予想されますが、防災・減災、国土強靱化を推進するため、令和6年度補正予算、令和7年度当初予算において公共事業予算の確保に全力で取り組んで参ります。

## 【第214回(臨時)国会の開会】

10月1日(火)、第214回(臨時)国会が開会となり、内閣総理大臣の指名のための記名投票が行われ、新たに石破茂総理が誕生しました。

続いて、10月4日(金)、第214回臨時国会の開会式が、天皇陛下ご臨席のもと執り行われました。私は、財政金融委員長として国会議事堂の正面玄関から入った中央広間で天皇陛下のお出迎えとお見送りをさせていただきました。



10月9日(水)、参議院の第一委員会室で党首討論(クエスチョンタイム・QT)が行われ、石破茂総理と立憲民主党の野田佳彦代表をはじめ野党各党の党首が80分にわたり討論を行いました。



続いて、衆議院本会議が開会され、天皇陛下の「解散詔書」を額賀福志郎議長が読み上げ、衆議院が解散され、第214回臨時国会は閉会となりました。その後、政府において臨時閣議が行われ、10月15日公示、同27日投開票で衆院総選挙を行う日程が決定されました。



## 【衆議院議員選挙の応援】

衆議院議員選挙の応援のため、10月27日の投開票日までの間、全国16県に何い、建設産業の皆様などとともに、候補者の皆さんの応援をさせていただきました。



しかしながら、選挙結果につきましては、自公政権にとりまして大変厳しい結果となりました。特に自民党は、政治資金の問題や、非公認候補の政党支部への2千万円の支出問題などがあって、選挙戦の終盤には日に日に逆風が強まって行くのを肌で感じるほどでした。結果的に与党で過半数という石破茂総理の目標を達成することができず、現職閣僚やベテランの先生方が落選するなど、大きなダメージを受けました。

今回の結果を厳粛に受け止め、私としても今後必要となる経済対策や、防災・減災、国土強靱化対策、交通・物流インフラの整備などの課題に、改めてしっかり取り組んでいきたいと考えています。

## 【第215回(特別)国会の開会】

11月11日(月)、第215回(特別)国会が召集されました。まず、尾辻秀久参議院議長の辞任にともない、議長の選挙が行われ、新たに自民党の関口昌一参議院会長が参議院議長に選任されました。なお、会期については4日間とすることが決定されました。

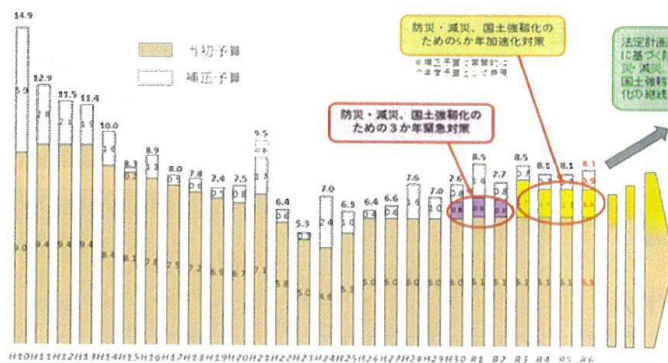
続いて、内閣総理大臣の指名のための記名投票が行われました。参議院においては、1回目の投票で石破茂自民党総裁が総理に指名されました。一方、少数与党となった衆議院では、1回目の投票では石破茂自民党総裁が過半数を取ることができず、30年ぶりとなる決選投票が行われました。その結果、石破茂自民党総裁が221票、野田佳彦立憲民主党代表が160票、2人以外の氏名が書かれた無効票が84票となり、石破茂自民党総裁が第103代首相に指名され、同日、第二次石破内閣が発足しました。



## 【新たな経済対策のとりまとめ】

10月4日、石破茂総理から新たな総合経済対策のとりまとめの指示があり、現在急ピッチで作業が進められています。今回の経済対策は、物価高対策、成長力の強化、安心・安全の確保の3本柱となっており、安全・安心については、被災地の復旧・復興や防災・減災、国土強靭化が盛り込まれています。

国の公共事業予算の推移



新たな経済対策を実施するために必要な予算については、令和6年度補正予算に盛り込む必要があり、現在、自民党の国土交通部会や政調全体会議などでの議論を踏まえ取りまとめを行い、第215回(特別)国会での審議を経て、決定されることとなります。昨年を上回る公共事業予算の確保に向け、全力で取り組んでまいりますので、応援をよろしくお願いいたします。

来年夏の参議院議員選挙に、佐藤信秋参議院議員の後継者として、「けんざか茂範」さんが、建設分野の職域代表として出馬されます。けんざかさんは、私にとって大学の後輩であり、国土交通省の技術調査課長や近畿地方整備局長を務めた、建設産業に関わる政策に精通したプロフェッショナルです。

「けんざか茂範」さんが訴えておられる主な政策は、①国土強靭化実施中期計画」を策定し、計画的かつ継続的な国土強靭化対策を行うこと、②景気的好循環により経済成長を促すための、安定的な公共事業予算の確保、そして③賃金のアップや、働き方改革の推進によって持続可能な建設産業としていくこと、の3点です。



今回の選挙については、自民党への逆風もあり、これまで以上に緊張感をもって取り組まなければならないと感じているところです。皆様には、引き続きご指導をよろしくお願い申し上げますとともに、逆風の中で選挙戦を戦っていくこととなる「けんざか茂範」さんへの、一層のご支援をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

<http://www.adachi-toshiyuki.jp>

TEL03 6550 0501

後援会会報 2024.11